

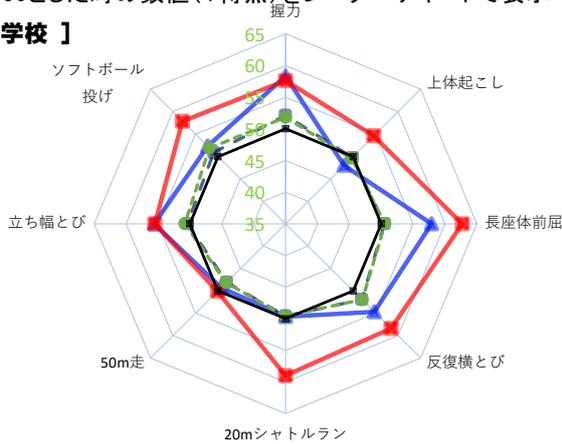
令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

■ 弟子屈町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数39名、中学校2校・生徒数34名)

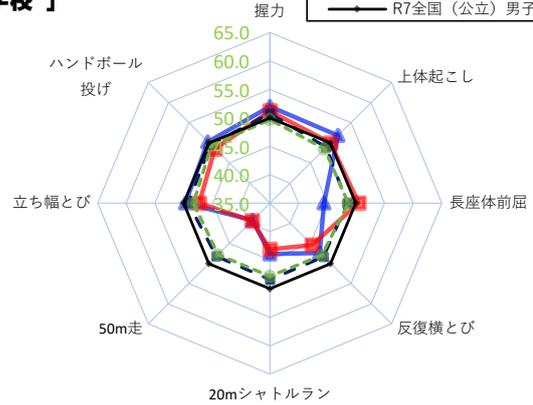
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

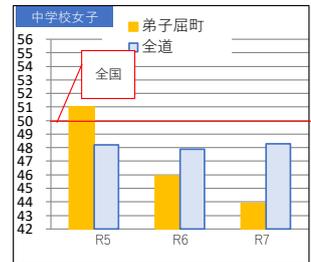
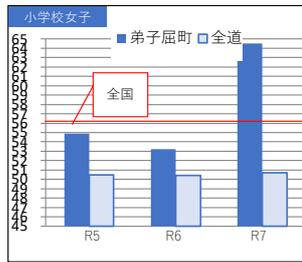
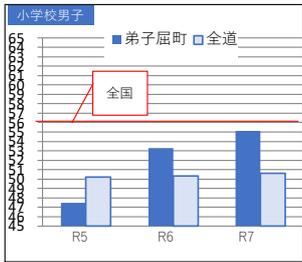
【小学校】



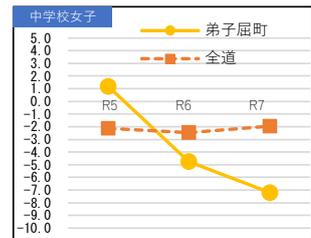
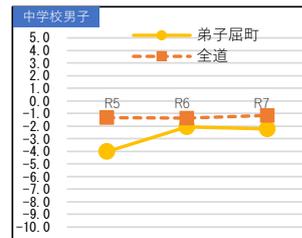
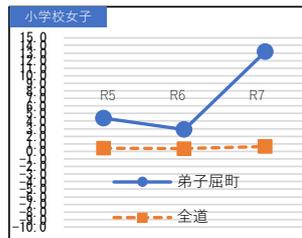
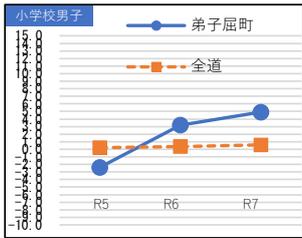
【中学校】



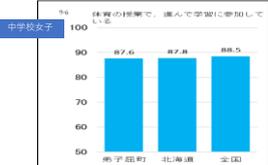
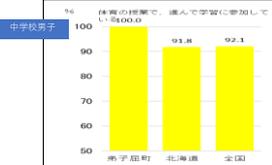
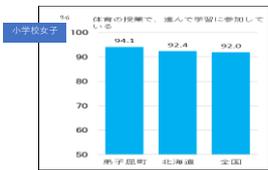
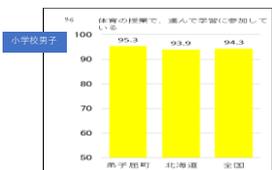
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



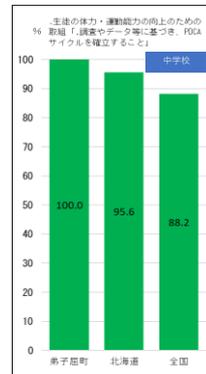
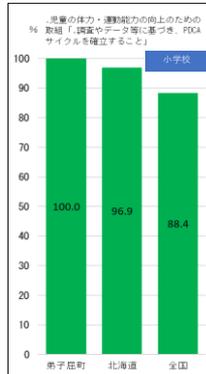
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
学校全体で体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことや、進んで体育の授業に参加する児童が多いことにより、特に、女子の体力合計点が高くなったと考えている。

<中学校>
調査結果を踏まえ授業改善を中心に取り組んだことにより、男女ともに進んで体育の学習に参加するようになったと考えられる。男女ともに走ること課題が見られる。

- ◎ 調査結果の分析に基づくPDCAサイクルの確立と検証
- ◎ 新体カテストのセカンドアタックの計画的な実施
- ◎ 家庭や社会教育と連携を図った運動やスポーツをする機会の提供